

Holoeyes MD サービスサイト操作手順書

(3Dモデルアップロード手順書)

<u>注意事項</u>	<u>1</u>
<u>推奨環境</u>	<u>2</u>
<u>ケースの新規作成</u>	<u>3</u>
<u>ケースの編集</u>	<u>12</u>
<u>端末認証</u>	<u>15</u>
<u>ユーザー情報変更</u>	<u>21</u>
<u>改訂履歴</u>	<u>23</u>

注意事項

Holoeyes MD ご利用前に、以下の注意事項をご確認ください。

警告

事故、健康被害、物的損傷を防ぐための重要な安全性情報です。

注意

製品の損傷を予防し、正しい測定結果を得るために重要な事柄です。

参照

製品を効率よく使うためのヒントです。

推奨環境

サービスサイトでのWeb操作の推奨環境は以下の通りです。

推奨環境	
OS	Windows 8、Windows 10、Mac OS X 10.14 以降
ブラウザ	Google Chrome 最新版

注意

推奨環境外では、一部の機能がご利用いただけない可能性があります。

ケースの新規作成

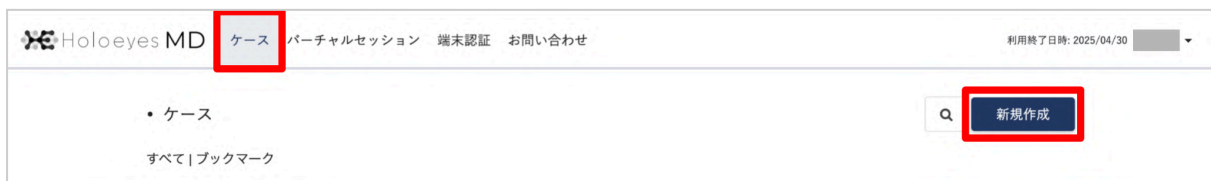
1. アップロードするパーツを stl/obj/ply 形式のファイルで用意します。

参照

- ご利用のワークステーション等からの stl/obj/ply ファイルの出力方法は、ワークステーション及びそのバージョンにより、異なります。ワークステーション販売元メーカーさまにお問い合わせください。
- stl/obj/ply ファイルの容量制限は、下記の通りです。ファイルの個数に制限はありません。
 - 1つのファイルあたり「100MB」以内
 - 全てのファイル合計で「600MB」以内
- stl/obj ファイルは、ファイル単位で色や透明度を設定します。ご利用用途に合わせて、臓器単位などでファイルを分けてご用意ください。
- ply ファイルは、頂点カラー形式のみ対応しています。

2. Holoeyes MD サービスサイト <https://md.holoeyes.jp> にログインします。

3. 「ケース」を選択し、続いて「新規作成」を選択します。



4. 必要事項を入力し、「登録する」を選択します。

Holoeyes MD ケース バーチャルセッション 端末認証 お問い合わせ 利用終了日時: 2025/04/30

新規ケース

タイトル **必須** Spine Guide
個人情報を含まないようご注意ください。

倍率 1 3 5 10

備考

タグ
タグをスペース区切りで入力してください

登録する

注意

ケースのタイトルに【/＼!:*?<>】の半角記号が含まれる場合、アプリケーションでは全角記号に変換されて表示されます。

また、クォーテーションマーク[" ']はアプリケーションでは表示されません。

参照

アプリケーション内で変更できるのは倍率のみです。その他の設定を変更する場合には、サービスサイト上で操作をします。

5. パーツをアップロードします。右上の「アップロード」を選択します。

Holoeyes MD ケース バーチャルセッション 端末認証 お問い合わせ 利用終了日時: 2025/04/30

Spine Guide

パーツ **アップロード**

パーツは登録されていません

詳細情報 **編集**

ステータス ● created

倍率 x1

削除

6. 「ファイルを選択する」からパーツを選択し、必要事項を入力の上、「追加する」を選択します。

The screenshot shows the 'Parts Addition' (パーツ追加) interface in Holoeyes MD. At the top, there is a '戻るボタン' (Back Button) and a 'ファイルを選択する' (Select File) button. A file named 'Spine.obj' is selected. The main area displays a 3D model of a spine. Below the model, there is a text input field for 'パーツ名/ラベル名' (Part Name/Label Name) containing 'Spine'. A color selection grid is visible with various color options. At the bottom, there is a checkbox for 'ワイヤーフレーム表示にする' (Use Wireframe Display) and a blue '追加する' (Add) button. Red callout boxes provide the following information:

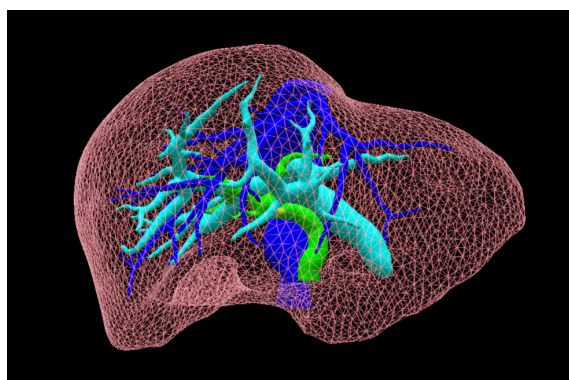
- 戻るボタン**: A button to return to the previous screen.
- アップロードしたファイルの名前が自動で反映されます。変更も可能です。ここで設定した名前は、アプリ内のレイヤー名/ラベル名に反映されます。**: The name of the uploaded file is automatically reflected. Changes are possible. The name set here is reflected in the layer name/label name within the app.
- 任意の色を選択します。「カスタム」を選択すると、一覧にない色も設定できます。**: Select any color. Selecting 'Custom' allows setting colors not listed in the grid.
- 初期表示でワイヤーフレーム表示にするかを設定します。アプリ内でも変更できます。**: Set whether to use wireframe display as the initial display. This can be changed within the app.

注意

ワイヤーフレームを適用すると、右図の肝臓(ピンク)のように頂点と輪郭線のための骨組みでの表示になります。

ワイヤーフレーム表示は、画像処理の関係で、サービスサイトで設定した色と異なって表示される場合があります。

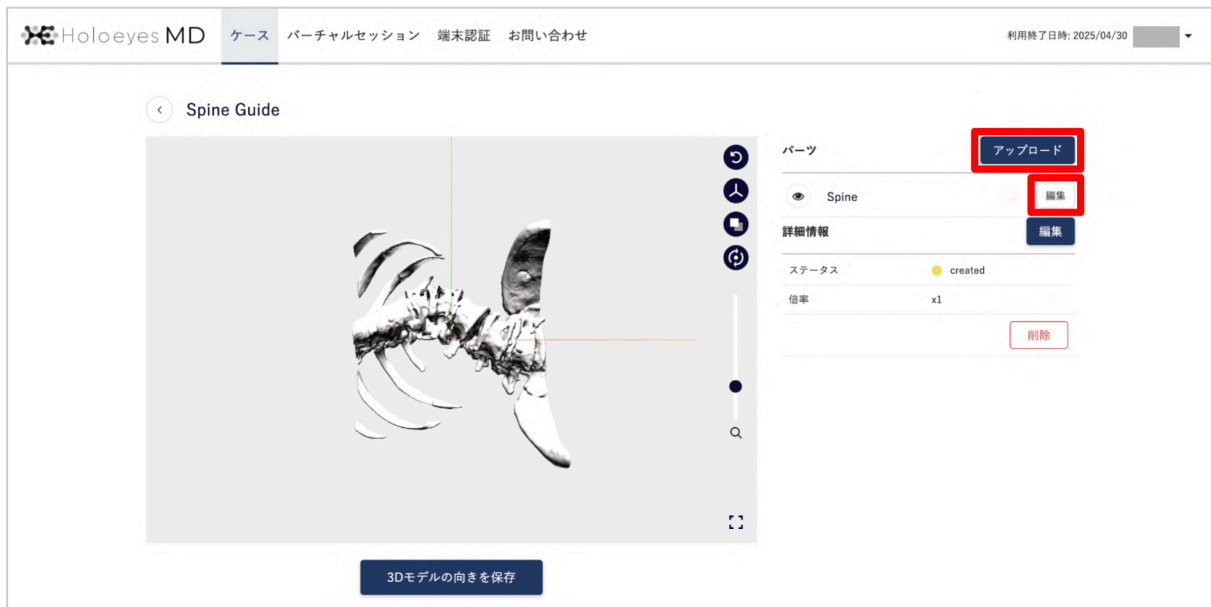
ワイヤーフレームを適用する際には、ラベル表示などの方法を併用し、当該パーツを特定した上で、3Dモデルを使用してください。



参照

アプリケーション内で変更できるのはワイヤーフレームの適用のみです。パーツ名/ラベル名や色を変更する場合には、サービスサイト上で操作をします。

7. パーツが複数ある場合は、5~6と同じ手順でデータをアップロードします。アップロード済みのデータは「編集」から設定の変更や削除ができます。



8. 全てのパーツのアップロードが完了しました。パーツの順番を変更する場合は、ドラッグ&ドロップで並び替えをします。また、初期表示の3Dモデルの向きは任意で変更できます。

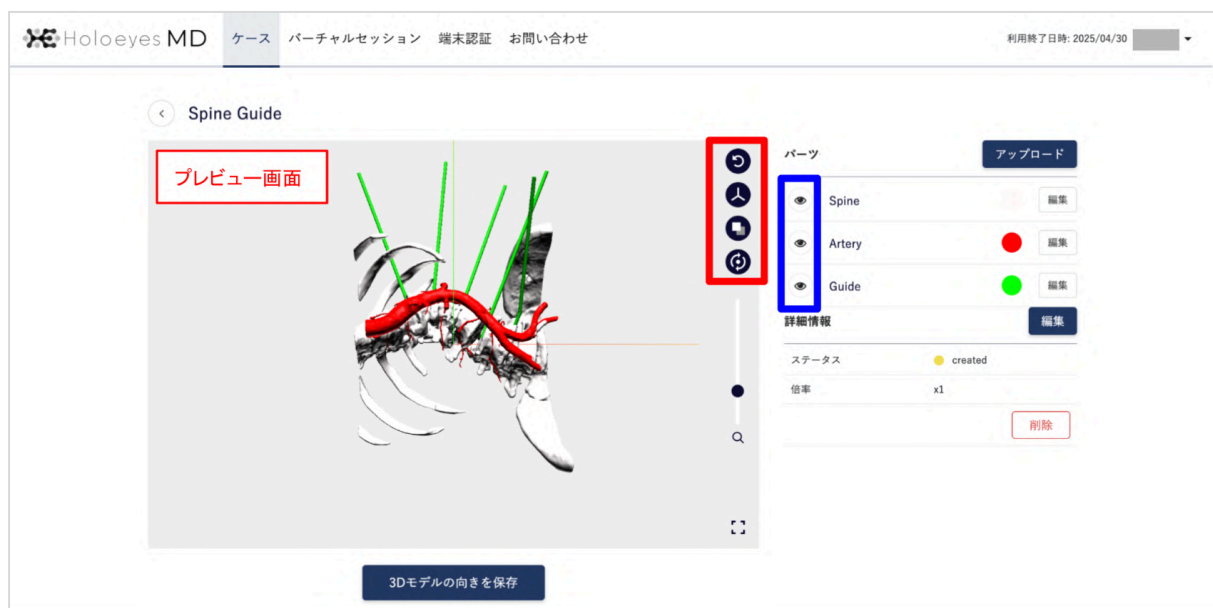


💡 参照

プレビュー画面上のアイコン(下図赤枠内・上から順番)で以下の表示変更が行えます。

- 3Dモデルの向きを戻す
- 座標軸の表示切り替え(表示/非表示)
- 背景色の切り替え(薄いグレー/濃いグレー)
- 回転/移動の切り替え
 - 回転(下図):プレビュー画面上のマウス操作でモデルの原点を維持したまま3Dモデルが回転
 - 移動(十字アイコン):プレビュー画面上のマウス操作で3Dモデルが上下左右に移動

また、各パーツ左端の目のマーク(下図青枠内)で、パーツの表示/非表示を切り替えられます。



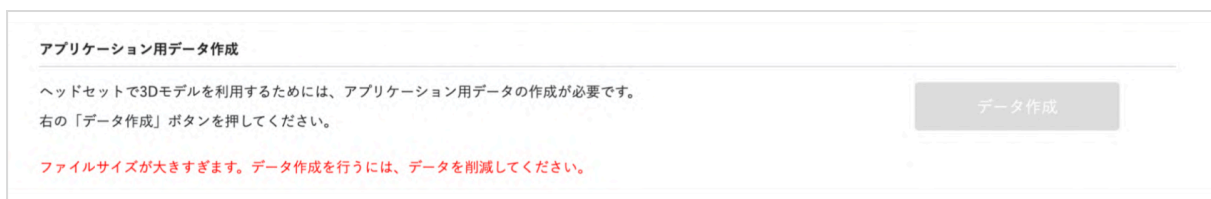
9. データをヘッドセットで閲覧するために、アプリケーション用データ作成を行います。下図の「データ作成」を選択します。



i 注意

アプリケーション用データの欄に下図赤字部分の表示が出ている場合、アップロードしたパーツの合計容量が上限(600MB)を超えています。

データを削減し、600MB以内になると、「データ作成」ボタンを選択できるようになります。

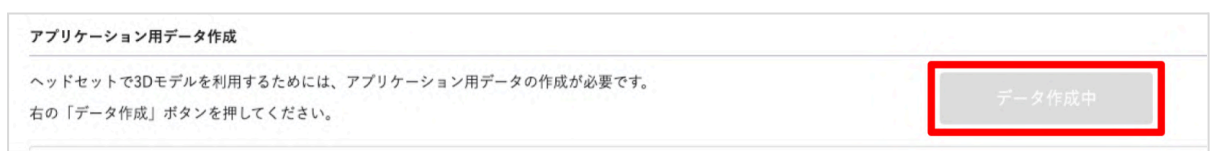


10. 続いて表示される確認ダイアログの「OK」を選択します。



💡 参照

stl/obj/ply 形式のデータは、内部で glb 形式に変換を行なっています。この変換が終わるまでは「データ作成中」の表示に切り替わり、ボタンは無効になっています。



11. 5分程度でデータが自動生成され、登録メールアドレスに通知が届きます。

【Holoeyes】 アプリケーション用データが完成しました 受信トレイ x

S Holoeyes
To 自分 ▼

病院
様

平素よりHoloeyes MDサービスをご利用いただき、ありがとうございます。
アプリケーション用データが完成いたしました。

お手持ちのヘッドセットでアプリケーションを起動し、データをダウンロードしてください。

[ケースタイトル]
[redacted]

[ケースページ]
<https://md.holoeyes.jp/polygons/>

i 注意

メール内のリンクより [ケースページ] を開くと、アプリケーション用データ作成の欄に、完成したデータのファイルサイズが表示されています。

ファイルサイズが45MBより大きいと、下図赤枠内の注意喚起が表示されます。ヘッドセットごとに記載の推奨ファイルサイズを上回っている場合、アプリケーションの動作が重くなる場合がありますので、ご注意ください。なお、推奨ファイルサイズは目安です。データにより、また、アプリケーションの利用状況(連続使用時間や利用機能など)やヘッドセットの状態(バックグラウンドで使用されているメモリなど)により、推奨ファイルサイズ以内であっても、アプリケーションの動作が重くなる場合があります。

必要に応じてデータを削減し、データ再作成(本手順書「[ケースの編集](#)」を参照)を行ってください。

アプリケーション用データ作成

アプリケーション用データは完成しています。お手持ちのヘッドセットでアプリケーションを起動し、データをダウンロードしてください。

なお、パーツの追加や色の変更を行い、編集後の3Dモデルを利用するためには、アプリケーション用データの再作成が必要です。右の「データ再作成」ボタンを押してください。

データ再作成

最終作成日時：2023/12/21 02:01

ファイルサイズ：169.46 MB

▲ アプリケーション用データのファイルサイズが大きく、アプリケーションの動作が重くなる場合があります。

推奨ファイルサイズ(目安)

- ・ Meta Quest(初代を除く)：140MB以下
- ・ HoloLens 2：70MB以下
- ・ Meta Quest(初代)：45MB以下

12. お手持ちのヘッドセットでアプリケーションを起動し、3Dモデルをダウンロードしてください。
閲覧方法は、[Holoeyes MD 取扱説明書](#)より、「3. アプリケーション基本操作マニュアル」内、「3Dモデルのロード <Load>」の項目をご確認ください。

参照

ブックマーク機能

アプリケーションでの3Dモデルの表示順は、サービスサイトのケースの表示順と同じです。
ただし、ブックマーク機能を利用すると、アプリケーションでの表示順を最上位に変更できます。
過去に作成したデータをダウンロードしたい場合などに便利な機能です。

- ブックマークする / ブックマークを外す

ケースの一覧ページ「すべて」のタブよりブックマークしたいケースを探し、右上のブックマークアイコンを選択してブックマークします。ブックマークを外すには、再度ブックマークアイコンを選択します。
また、ブックマークしたケースは、一覧ページの「ブックマーク」タブに表示されます。このページでもブックマークを外せます。



- ブックマークの表示順

ブックマーク日時の新しい順に表示されます。アプリケーションでの表示順も同じです。

💡 参照

推奨環境外での利用

一部のスマートフォン・タブレットでは、以下の表示変更が行えます。

- プレビュー画面上(下図赤枠内)
 - 右上のアイコンのタップ操作(上から順番)
 - 3Dモデルの向きを戻す
 - 座標軸の表示切り替え(表示/非表示)
 - 背景色の切り替え(薄いグレー/濃いグレー)
 - 回転/移動の切り替え
 - スワイプ操作:回転/移動
 - ピンチアウト/ピンチイン操作:拡大/縮小
- 各パーツの左端の目のマーク(下図青枠内)のタップ操作:表示/非表示



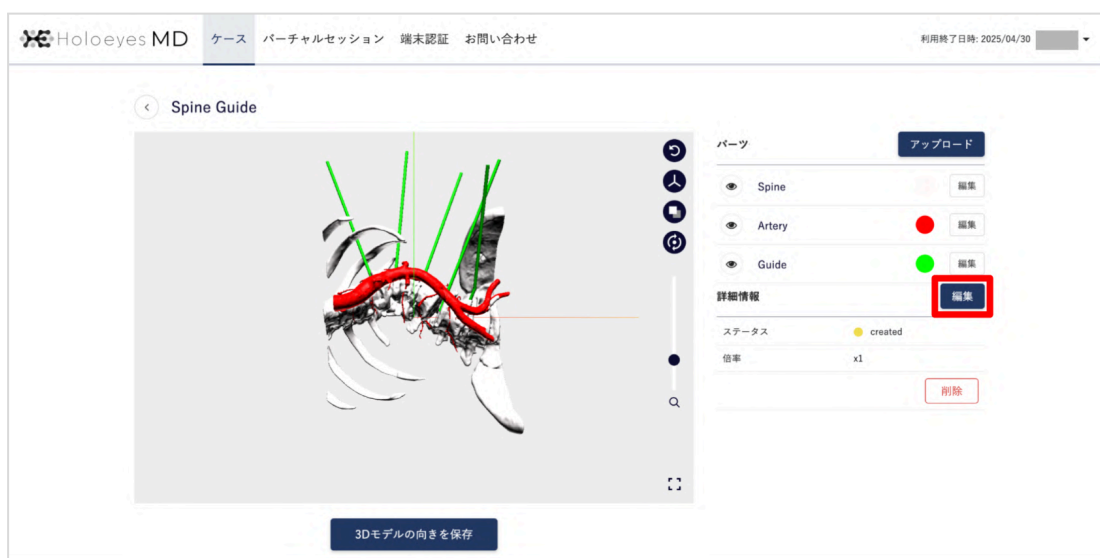
※パーツの数が多い場合、全てのパーツが正しく表示されない場合があります。推奨環境外である旨をご了承の上、ご利用ください。

ケースの編集

「データ作成」が完了したケースは、下記の手順で編集できます。

また、編集後の3Dモデルをヘッドセットで利用するために、「データ再作成」が必要な場合があります。データ再作成については、本項目末尾の「参照」をご確認ください。

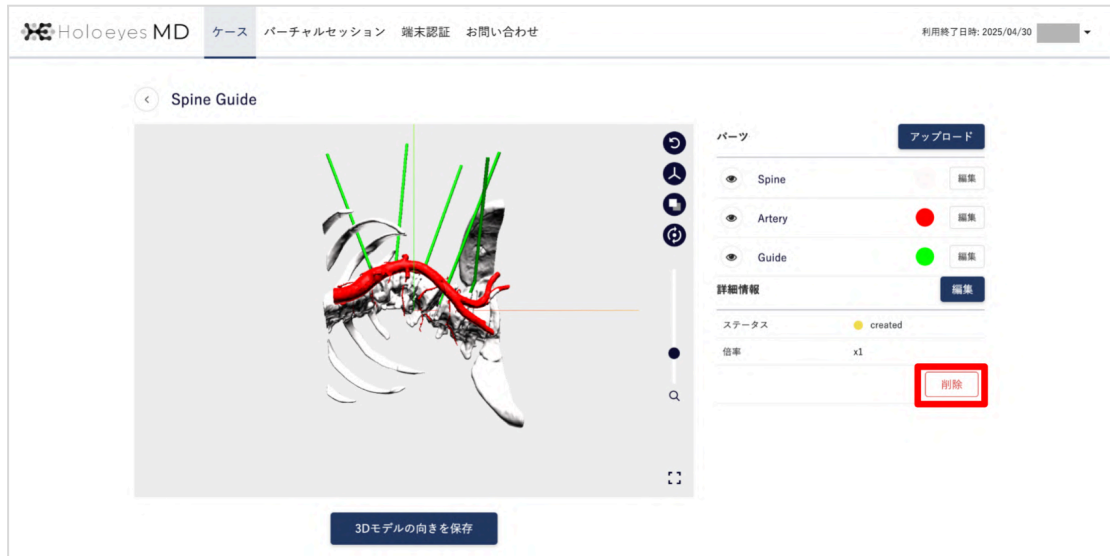
- パーツの追加、編集、削除(stl/obj/ply ファイルの追加、色の変更、削除など)
本手順書「[ケースの新規作成](#)」と同様の手順で編集できます。
- 3Dモデルの向きの変更
本手順書「[ケースの新規作成](#)」と同様の手順で編集できます。
- ケースのタイトル・3Dモデルの初期表示倍率・備考・タグの編集
詳細情報の「編集」を選択します。



または、ケースの一覧ページで、鉛筆マークからも編集できます。



- ケースの削除
「削除」を選択します。



または、ケースの一覧ページで、鉛筆マークからも削除できます。



参照

データ再作成が必要な場合

下記の編集を行った際は、編集後の3Dモデルをヘッドセットで利用するために、データの再作成が必要です。「データ再作成」を選択してください。

- パーツの追加、編集、削除(stl/obj/ply ファイルの追加、色の変更、削除など)
- 3Dモデルの初期表示倍率の変更
- 3Dモデルの向きの変更

アプリケーション用データ作成

アプリケーション用データは完成しています。お手持ちのヘッドセットでアプリケーションを起動し、データをダウンロードしてください。

なお、パーツの追加や色の変更を行い、編集後の3Dモデルを利用するためには、アプリケーション用データの再作成が必要です。右の「データ再作成」ボタンを押してください。

最終作成日時：2024/03/12 17:11
ファイルサイズ：13.43 MB

[データ再作成](#)

※「最終作成日時」には、データ作成(または再作成)を最後に行った日時が表示されます。

※「ファイルサイズ」には、最終作成日時時点でのアプリケーション用データのファイルサイズが表示されます。

データ再作成が不要な場合

ケースのタイトルのみを変更した場合は、データ再作成は不要です。アプリケーションを起動し、メニューパネル「Load」内の「Online」を更新すると、変更後のタイトルに切り替わります。

端末認証

作成したデータをヘッドセットで閲覧するには、端末認証を行う必要があります。

端末認証の有効期限は1か月ですが、サービスサイトで有効期限の延長(都度1か月先まで延長可能)を行うことで、認証を維持できます。

初回端末認証時には、サービスサイトで発行した6桁のパスコードをヘッドセットに入力します。

お手元にヘッドセットをご用意の上、Holoeyes MD (Ver. 2.9)を起動してから、下記の手順で認証を行ってください。

※Holoeyes MD (Ver. 2.9)へのアップデートがお済みでない場合には、アップデートを先に行ってください。

1. サービスサイトで「端末認証」を選択します。



2. 「パスコード」を選択し、続いて「パスコード発行」を選択します。



3. 6桁のパスコードが表示された後、お手元にご用意いただいたヘッドセット(アプリケーション)で端末認証を進めてください。

※アプリケーションでの端末認証の方法は、[Holoeyes MD 取扱説明書](#)より、「3. アプリケーション基本操作マニュアル」内、「端末認証」の項目をご確認ください。



4. アプリケーションでの認証が完了すると、サービスサイトの「認証トークン」内に端末情報(ラベル、有効期限、最終利用日時)が表示されます。

ラベル	有効期限	最終利用日時	操作
Label 1	2024/04/13 23:59:59	2023/12/06 12:44:01	編集 削除
Label 2	2024/04/13 23:59:59		編集 削除
Label 3	2024/04/13 23:59:59	2023/12/06 12:49:59	編集 削除
Label 4	2024/04/13 23:59:59	2023/12/06 14:04:15	編集 削除

各項目の説明

- ラベル: 初期設定は「Label 1, Label 2, ...」と設定されます
- 有効期限: 初回認証時(または延長時)より【1か月後の23:59:59】に設定されます。複数端末認証している場合は、並び順は有効期限の降順です
- 最終利用日時: 認証した端末でサーバーとの通信(モデルのダウンロードなど)を行うと表示されます

注意

パスコードの有効期限が切れた場合

パスコードの有効期限は【10分間】です。10分経過後にページを更新すると、再度パスコードを発行する画面（「**端末認証**」の手順2）に戻ります。ページは自動更新されません。

有効期限が切れた後に端末認証を行う場合には、再度パスコードを発行してください。

端末認証の有効期限が切れた場合

認証の有効期限は初回認証時（または延長時）より【1か月後の**23:59:59**】です。

有効期限切れのヘッドセットでは、3Dモデルを新規にダウンロードすることができません。ヘッドセット利用前にサービスサイトに有効期限を確認し、適宜延長してください。

有効期限の延長は、サービスサイトの端末認証「認証トークン」の有効期限横にある「延長」を選択します。都度1か月先まで延長可能です。有効期限後でも延長は可能ですが、有効期限内に延長しておくくとスムーズに使用できます。

※アプリケーション内では有効期限の延長はできません。サービスサイト上で行ってください。



ラベル	有効期限	最終利用日時
Label 1 <input type="button" value="編集"/>	2024/04/13 23:59:59 <input type="button" value="延長"/>	2023/12/06 12:44:01 <input type="button" value="削除"/>

注意

端末認証の有効期限に関するアラート表示

端末認証の有効期限が切れる前及び切れた後、それぞれ下記のアラートが表示されます。

アラート内のリンクから「[端末認証ページ](#)」にアクセスし、引き続き使用するヘッドセットの場合は有効期限を延長、または今後使用しない場合は端末情報を削除してください。

- 有効期限が切れる10日前から表示されるアラート(黄色)
有効期限が 2024/02/07 23:59 の場合、有効期限が切れる 2/8 の10日前(1/29) 0:00 から、下図のアラートが表示されます。
有効期限の異なる複数の端末情報がある場合は、最短の有効期限が表示されます。

下記の端末認証の有効期限が近づいています。[端末認証ページ](#)で延長するか、または不要な場合は削除してください。
・ラベル : Label 1, Label 2
・有効期限(最短) : 2024/02/02 23:59

- 有効期限が切れた後に表示されるアラート(赤色)
有効期限が 2024/02/07 23:59 の場合、有効期限が切れる 2/8 0:00 から、下図のアラートが表示されます。

下記の端末認証の有効期限が切れました。[端末認証ページ](#)で延長するか、または不要な場合は削除してください。
・ラベル : Label 4

いずれのアラートも、複数の端末情報が該当する場合には、ラベルが複数表示されます。
また、これらのアラートは、ケースの一覧及び端末認証ページに表示されます。

🔦 参照

パスコードの削除

作成したパスコードを削除する場合は、「削除」を選択します。ダイアログ表示後、「OK」を選択すると、パスコードは削除され、「[端末認証](#)」の手順2の画面に戻ります。

The screenshot shows the Holoeyes MD interface. At the top, there are navigation tabs: ケース, バーチャルセッション, 端末認証, お問い合わせ. The main content area has two tabs: 認証トークン and パスコード. Below the tabs is a table with columns: パスコード, 有効期限, and a red '削除' button. The table contains one row with the value 169211 and the expiration date 2024/03/14 13:24:31. Below the table, a confirmation dialog box is displayed with the text '確認' and '本当に削除してもよろしいですか?'. The dialog has two buttons: キャンセル and OK, with the OK button highlighted in red.

ラベルの変更

ラベルは任意の文字列に編集できます。「編集」を選択するとラベルの編集画面に切り替わるので、ご希望の名称を入力し、「更新する」を選択します。

端末認証の有効期限の延長はヘッドセット毎に行うため、各ラベルがどのヘッドセットとリンクしているか分かるようにラベル名を編集することを推奨しています。

(例: ご施設固有のヘッドセット管理番号、ヘッドセットの製造番号、など)

The screenshot shows the Holoeyes MD interface. At the top, there are navigation tabs: ケース, バーチャルセッション, 端末認証, お問い合わせ. The main content area has two tabs: 認証トークン and パスコード. Below the tabs is a table with columns: ラベル, 有効期限, 最終利用日時, and a red '削除' button. The table contains one row with the value Label 1, the expiration date 2024/04/13 23:59:59, and the last used date 2023/12/06 12:44:01. A blue '編集' button is highlighted in red next to the label.

The screenshot shows the Holoeyes MD interface. At the top, there are navigation tabs: ケース, バーチャルセッション, 端末認証, お問い合わせ. The main content area has a tab: 認証トークン編集. Below the tab is a form with a label input field containing 'Label 1' and a blue '更新する' button highlighted in red.

参照

端末認証の解除

認証トークン内に一覧で表示されているラベルの中から、認証を解除したいヘッドセットのラベルを確認し、「削除」を選択します。ダイアログ表示後「OK」を選択すると、端末認証を解除できます。

※端末情報を削除した後に、新しい3Dモデルをダウンロードする場合は、再度端末認証が必要です。



Holoeyes MD ケース バーチャルセッション 端末認証 お問い合わせ 利用終了日時: 2025/04/30

認証トークン パスコード

ラベル	有効期限	最終利用日時	
Label 1	2024/04/13 23:59:59	2023/12/06 12:44:01	削除



確認

本当に削除してもよろしいですか?

キャンセル **OK**

ユーザー情報変更

氏名・ユーザーID・メールアドレス・パスワードの変更は、ユーザー情報変更ページで行います。

1. サービスサイトへログイン後、右上のユーザーIDを選択し、続けて「ユーザー情報変更/退会」を選択します。
または、直接 <https://md.holoeyes.jp/users/edit> にアクセスします。






2. 変更したい項目を変更し、「現在のパスワード」を入力した上で「更新」を選択します。

参照

所属はユーザーページから変更できません。所属が変更になった場合は、Holoeyesまでご連絡ください。

注意

エラーが表示された場合には、エラー文言に従って、該当箇所を修正してください。主なエラー文言と対処法は下記の通りです。

-  ユーザーIDはすでに存在します
→他の方が使用中のユーザーIDは使用できません。別のIDを指定してください。
-  現在のパスワードは不正な値です
→「現在のパスワード」が間違っています。変更前のパスワードを入力してください。
-  現在のパスワードを入力してください
→「現在のパスワード」が空欄になっています。変更前のパスワードを入力してください。

※現在のパスワードを忘れた場合には、一度ログアウトし、以下のURLよりパスワードをリセットしてください。

<https://md.holoeyes.jp/users/password/new>

改訂履歴

日付	内容
2022年 8月 31日	3Dモデルアップロード手順書新規作成
2023年 2月 14日	画面改修(機能改善)を反映
2023年 5月 19日	画面改修(機能改善)を反映、推奨環境外での利用について追記
2023年 6月 6日	本手順書タイトルを「サービスサイト操作手順書」に変更、画面改修(機能改善)を反映、ユーザー情報変更手順を追記
2023年 7月 12日	画面改修(機能改善)を反映
2024年 2月 7日	端末認証機能を追加、画面改修を反映
2024年 3月 19日	画面改修(「症例3Dモデルデータ」「3Dモデルデータ」の呼称を「ケース」「パーツ」に変更)を反映